

透明文字盤の作成に関して

1. 透明文字盤の素材

透明文字盤を作成する際は主にラミネートを使用するか、アクリル板・塩ビ板を使用して作成します。以下に特徴をまとめますのでご確認ください。

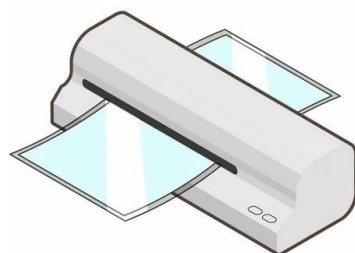
ラミネート

●メリット

- ・ 安価に作成できる
- ・ インクジェットプリンター対応OHPシートを使ってPCできれいにかつ数多く作成できる。

●デメリット

- ・ 透明度が不十分
- ・ ラミネーターなどの購入が必要
- ・ 長期間の使用で圧着部が端からはがれてくる
- ・ 太陽光や電気の反射角度によって見えにくさあり



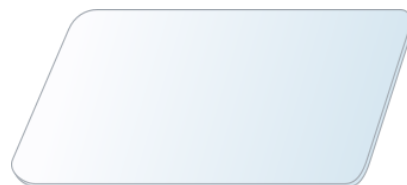
アクリル・塩ビ板

●メリット

- ・ 透明度が非常に高い
- ・ 強度が強く長持ちする
- ・ 油性マジックがあれば作成可能
- ・ 光の反射の影響が少ない

●デメリット

- ・ PCでの作成が困難で手書きのため手間がかかる。
- ・ アクリル板・塩ビ板の材料代で1000円程度かかる。



アクリル板と塩ビ板の違い

| | |
|--------|-----------|
| 透明度 | アクリル板>塩ビ板 |
| 強度 | アクリル板<塩ビ板 |
| 価格 | アクリル板>塩ビ板 |
| 加工しやすさ | アクリル板<塩ビ板 |

※手軽に始めたい場合はラミネートが適しており、瞬きなど反応が不明瞭な場合は透明度の高いアクリル・塩ビ板が適しています。

2. 透明文字盤の大きさ



文字盤は大きいほど文字の定位がしやすくなりますが、ベッドの回りに物品が多いと、取り回ししにくくなります。
ケアスタッフに透明文字盤が初めての方が多い場合はA3がお勧めです。また外出用にはA4が使いやすいと思います。

3. 透明文字盤の作り方

ラミネート

- 用意するもの
ラミネーター
(家庭用のもので構いませんが透明度を出したい場合はローラーが6つ以上のものがお勧めです)
インクジェットプリンター対応OHPシート
ラミネートフィルム (厚さ**150 μ** 又は**200 μ** のものがお勧めです)
- 作成方法
 - ① PCで作成した文字盤データをインクジェットプリンターでOHPシートに印刷
 - ② OHPシートをラミネートして完成です



※A3版で作りたのにA3サイズのOHPシートがない場合、またA3対応のインクジェットプリンターがない場合はラミネートシートのみラミネートし透明のフィルムに油性マジックで文字と枠を書き入れることも可能です。

アクリル・塩ビ板

●用意するもの

0.5mmのアクリル板又は塩ビ板

(一般的なホームセンターで売っています)

油性マジック

長時間の聞き取りをする
ことを想定し、厚さは
0.5mmがベストです

●作成方法

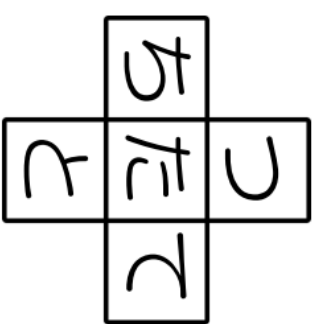
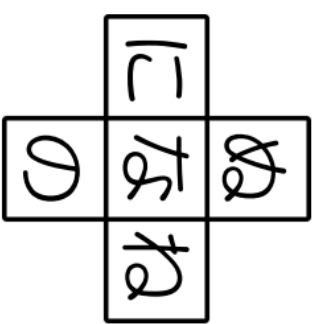
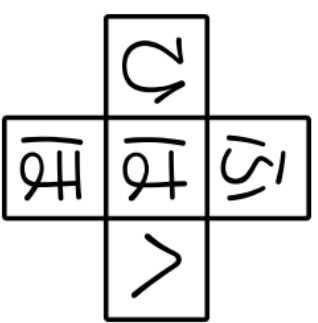
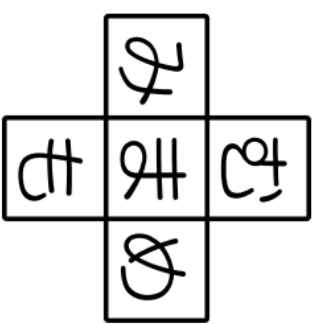
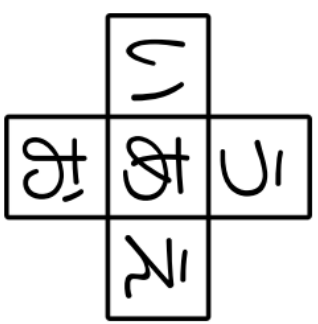
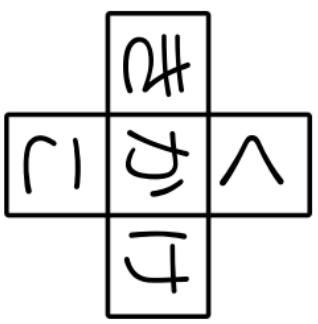
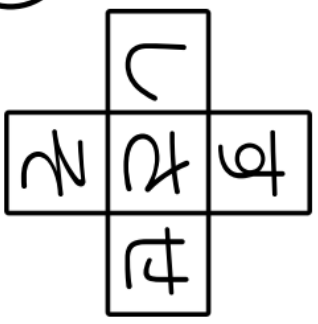
① 原本となる文字盤をPCで作成し印刷の上、同じ大きさのアクリル板・塩ビ板を重ねます。

② 原本となる文字盤を見ながら油性マジックで文字・枠線をなぞります。

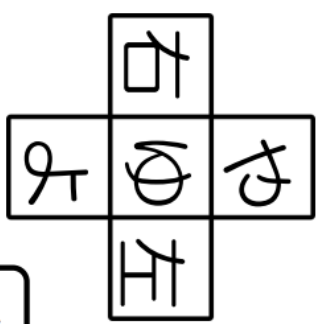
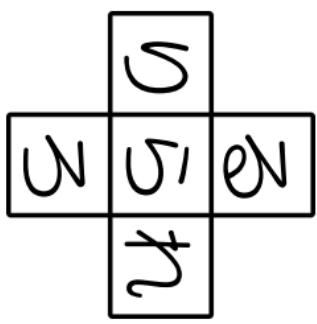
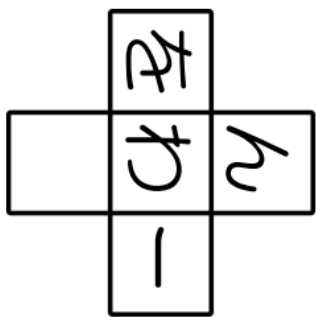


紙で透明文字盤の原本を作ることと同じ配置の透明文字盤の作り直しが可能です。また手で持つ部分の文字がかすれた際も、原本を重ねてなぞることで修復が可能です。

吸引



最初から



あひがどう
ございます

おねがいします

1 2 3 4 5 6 7 8 9 0

す
し
そ
せ

さ

く
き
こ
け

か

う
い
お
え

あ

”
OK
。

ありがとう

む
み
も
め

ま

ひ
ほ
へ

は

ぬ
に
の
ね

な

つ
ち
と
て

た

右
左

吸引

ん
を
ー

わ

る
り
ろ
れ

ら

ゆ
よ
や

| | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|----|
| あ | か | さ | た | な | は | ま | や | ら | わ |
| い | き | し | ち | に | ひ | み | ゆ | り | を |
| う | く | す | つ | ぬ | ふ | む | よ | る | ん |
| え | け | せ | て | ね | へ | ぬ | ” | れ | × |
| お | こ | そ | と | の | ほ | も | 。 | ろ | 吸引 |
| 0 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 |